

## ●技術情報

### Q&A

---

#### [6] 作物別施用法（野菜類）

---

**Q 6-4-9** キュウリ畑 に対する土づくりの事例があったら教えてください。

**A 6-4-9** 福島県の夏秋キュウリの産地では、連作障害防止と品質向上をねらい稲わら土中堆肥、ライ麦すき込みによる土づくりが行われています。

土中堆肥は作付け前年の秋に稲わら(2,000kg/10a)をカッターで10cmぐらいに切断し、全面に散布して雨に当てるか散水して濡らします。次に石灰窒素100kg/10a、ようりん60kg/10aを均一に散布し、ホイルトラクター（ディスクプラウ）などで反転してすき込みます。ライ麦は10月下旬までに10kg/10aをまき、翌年定植1ヵ月前に石灰窒素を40kg/10aとようりん20kg/10aを一緒にすき込みます。このような土づくりにより8t以上/10aの安定した生産を続けております。